

## 保証書

型番 YST-OR1200F

持込修理

|          |               |           |     |
|----------|---------------|-----------|-----|
| 保証期間(本体) | お買い上げ日より1年間   |           |     |
| ※お買い上げ日  | 西暦            | 年         | 月 日 |
| お客様      | 〒             | □□□□-□□□□ |     |
|          | ご住所<br>ご芳名    | 様         |     |
| 販売店      | ご住所<br>店名     |           |     |
|          | TEL ( ) - ( ) | ®         |     |

※販売証明書と一緒に保管をお願いします。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

### <無料修理規定>

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
  - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
  - (ニ) 本書のご提示がない場合。
  - (ホ) 本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えられた場合。
  - (ヘ) 一般家庭用以外(業務用の使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
- (ト) 消耗品を交換する場合。
- (チ) 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
- (リ) 正規販売店以外(オークションや中古販売品、個人売買品、未開封の二次販売など)での購入の場合。
- 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した際の送料などはお客様のご負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書を発行している発売元(保証責任者)又は、事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または、ユアサプライムス株式会社にお問い合わせください。  
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については詳しくは取扱説明書をご覧ください。

#### お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違ひによる故障(本体の水洗いなど)などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないように(部品代、送料など)お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

### ユアサプライムス株式会社

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町9番8号  
https://www.yuasa-p.co.jp/

#### お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様ご相談窓口であります、下記サービスセンターへお問い合わせください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

#### お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時



0120-988-475

- ・サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- ・土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

F-100

# YUASA PRIMUS

## スチームアイロン

型番  
YST-OR1200F

### 取扱説明書(保証書付)

一般家庭用

(業務用としては使用しないでください)

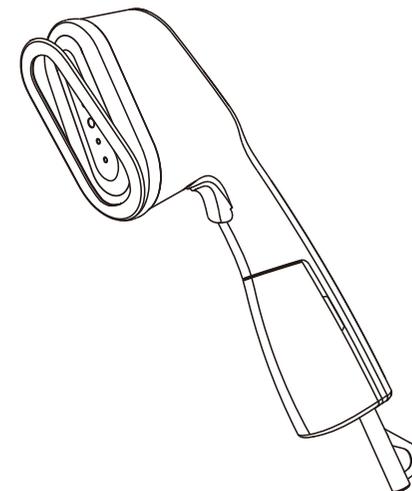
このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。とくに「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みいただき正しく安全にお使いください。この説明書には保証書も付いておりますので、大切に保管してください。

#### 経年劣化によるご注意

長年使用している製品は、火災などの事故につながるおそれがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。ご使用環境及びご使用時間などが異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

#### もくじ

|                  |      |
|------------------|------|
| 安全上のご注意          | 1-3  |
| お使いになる前に         | 4-5  |
| 各部のなまえ           | 6    |
| 準備               | 7    |
| 使い方              | 8-10 |
| お手入れと保管について      | 11   |
| 修理を依頼される前に       | 12   |
| アフターサービスについて     | 13   |
| 安全に末永くお使いいただくために | 13   |
| 仕様               | 13   |
| 保証書・お客様ご相談窓口について | 裏表紙  |



- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。
- この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

# 安全上のご注意

- ・ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。

※表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



**警告** この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

改造はしない。修理技術者以外の人、分解したり修理をしない。

- 火災・感電・ケガ・やけどの原因になります。
- 修理はお買い上げの販売店または弊社お客様ご相談窓口へご相談ください。

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- (傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。)
- 傷んだまま使用すると感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるい時は使用しない。

- 感電・ショート・発熱・発火の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。

- 感電の原因になります。

交流100V以外では使用しない。

- 直流や交流200Vを使用すると感電・火災の原因になります。

水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。また、浴室内で使用しない。

- ショート・感電の原因になります。

本体にピンや針金などの金属物や異物を入れない。

- 感電・ケガの原因になります。

補助を必要とする人や、子どもだけで使わせない。

誤操作による危害を認識し安全に操作できない人や子どもだけでは使わせない。必ず、大人の方(安全に責任を負う人)の監督のもと使用する。

- 感電・ケガ・やけどの原因になります。

幼児の手の届くところで使わない。また、子供が遊ばないように注意する。

- 感電・ケガ・やけどの原因になります。

湿った衣類にスチームをあてない。

- 湯滴がでてやけどの原因になります。

本体をスタンドに置いた状態でスチームをしない。

- やけどの原因になります



禁止



強制

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

電源プラグをコンセントに差し込んでいる間はその場を離れない。

- 火災・感電・ケガ・やけどの原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う。

- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

アタッチメント毛ブラシは、アイロン面が熱い状態で取り付けたり、取り外したりしない。必ず、電源を入れる前か、電源を切ってアイロン面が十分に冷めてから行う。

- ケガ・やけどの原因になります。

使用後は本体の電源を切り、電源ランプが消灯してから電源プラグをコンセントから抜く。

- ケガややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

電源プラグのほこりは定期的にとる。

- プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災・感電・故障などの原因になります。

異常時(焦げ臭い、発煙など)は、電源プラグをコンセントから抜き、使用を停止する。

- 感電・ケガ・やけどの原因になります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜き、十分に冷めてから行う。

- ショート・感電・ケガ・やけどの原因になります。

梱包用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する。

- 誤ってかぶったときに窒息し、死亡する原因になります。



**注意** この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

使用中や使用直後は高温部(アイロン面など)に触れない。

- やけど・感電・ケガなどの原因になります。

スチームに触れない。人体や生き物にスチームを向けて使用しない。

- ケガややけどの原因になります。

着用したままの衣類にスチームをかけない。

- ケガややけどの原因になります。

ファスナーや金属製のボタンなどの上にはアイロンをかけない。

- アイロン面を傷つける原因になります。

市販のアタッチメントやアイロン面カバーを使わない。

- 誤作動のもとになります。

対応温度の低い衣類には使用しない。

- 素材を傷める原因になります。

熱やスチームに弱い壁や家具などの近くでは使用しない。

- 壁や家具を傷める原因になります。

収納時に電源コードを本体に巻き付けない。

- 製品が破損する原因になります。

落したり、衝撃をあてない。

- 製品が破損する原因になります。



禁止



禁止

通電したまま放置しない。

- 火災・感電・ケガ・やけどの原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

- 感電・ショート・発熱・発火の原因になります。



強制

製品を運ぶときは、十分に冷えてから行う。

- やけどやケガなどの原因になります。

使用後は水タンクの水を抜いて保管する。

- こぼれたり、水が腐ることがあります。

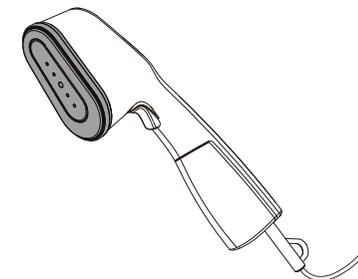
# お使いになる前に

お使いになる前に下記のことを守ってご使用ください。



使用中や、電源プラグを抜いてしばらくは、アイロン面が非常に熱くなっています。持ち手部分以外には触れないでください。図の  は高温になる部分です。ご注意ください。

使用中は、アイロン面をアイロン台などにそのまま置かず、必ず専用のアイロンスタンドの上に置いてください。



## お願い

- ・衣類の繊維製品の絵表示に従ってください。  
絵表示が無い場合は、素材を確認してください。混紡素材は、対応温度の低い素材に合わせてください。
- ・高級品や特殊加工品、熱に弱い布地、色の濃い布地は衣類を傷める場合があります。目立たない所に試しかけをする、あて布をする、またはご使用をお控えください。
- ・コートや毛足の長い衣類は、アイロン面を離してスチームをかけてください。皮革製品などには使用しないでください。
- ・あて布表示がある衣類は、必ずアイロン面を離し、あて布をしてご使用ください。
- ・スチーム禁止の表示がある衣類には、スチームは使用できません。
- ・アイロン台によっては、スチームや湯滴が透過することがありますのでご注意ください。

| 衣類の絵表示   |  |  |  |  |   |
|----------|---|---|---|---|---|
| 素 材      | 綿、麻(混紡含む)   | ウール(毛)、レーヨン、ポリエステル  | アクリル、シルク(絹)、ベルベット   |   |   |
| アイロンの当て方 | アイロン面を衣類から離してスチームをあてる   | ○   | ○   | ×   | × |
|          | アイロン面を衣類にあててスチームをあてる  | ○   | ○   | ×   | × |
|          | スチームを出さずにアイロン面を衣類にあてて使う   | ○   | ○   | ×   | × |
|          | プレス挟みで折り目を付ける   | ○   | ○   | ×   | × |

## アイロンかけのポイント

- ・衣類専用ですので、他の用途では使用しないでください。
- ・水タンクには水道水以外を入れないでください。  
(例：浄水器の水、ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、温水(40℃以上)、冷水、洗剤・柔軟剤・洗濯のり・香料を含んだ水、汚れた水など)
- ・スチームに触れるとやけどの原因となります。衣類を持つときや、アイロン台からのスチームの跳ね返りに充分にご注意ください。
- ・アイロン面に汚れがついた場合は汚れを拭き取ってください。
- ・スチームを使用しない場合でも、水タンクは本体に取り付けて使用してください。

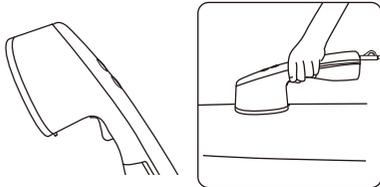


危険

- ・アイロンスタンドは不安定な場所や熱に弱い敷物(じゅうたん、畳、ビニールクロスなど)の上に置かない。
- 火災・感電・ケガの原因になります。また、敷物を傷める原因になります。
- ・熱や蒸気に弱い壁や家具などの近くでは使用しない。
- 壁や家具を傷める原因になります。

### アイロン

- ・本体に水を入れない、またはスチームボタンを押さずにドライアイロンとしても使えます。
- ・襟や袖ののり付けプレスに。



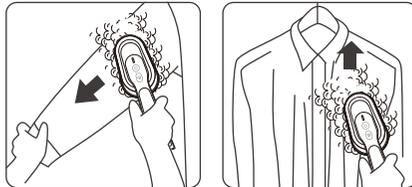
### アタッチメント毛ブラシ

- ・衣類に付いた糸くずや綿ぼこり、毛髪などを取る時に。



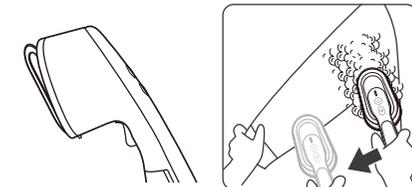
### スチーム

- ・衣類から浮かせて使います。本体は立てても寝かせても使用できます。
- ・衣類をハンガーにかけ、引っ張りながらかけるとしわ取りに。また、毛製品のふわっと仕上げにも。



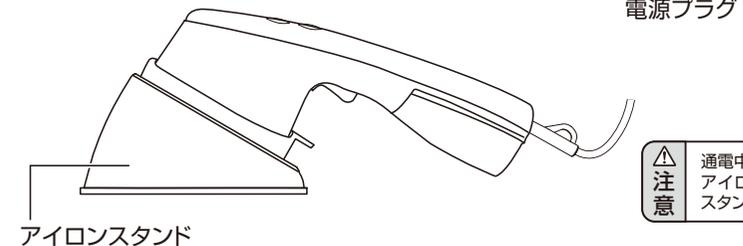
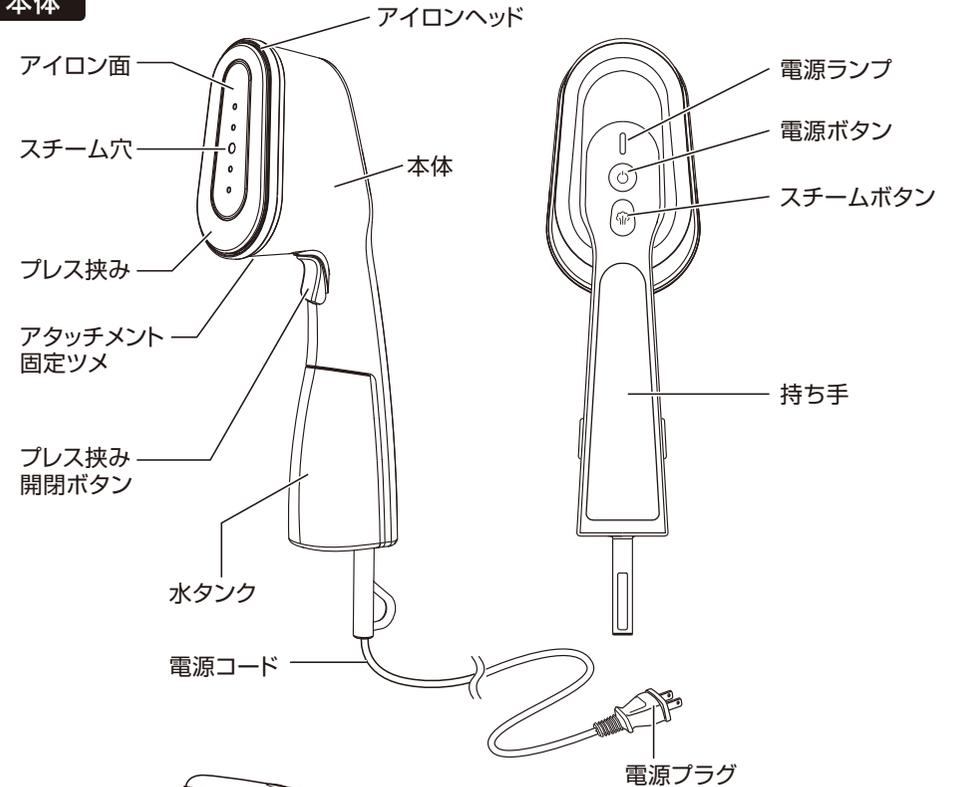
### プレス挟み

- ・衣類を挟んでスライドさせて使います。
- ・シャツ、ブラウス、パンツ、プリーツスカートなどの折り目付けに。



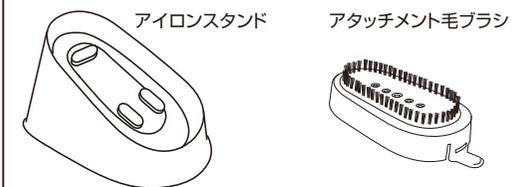
## 各部のなまえ

### 本体



**注意** 通電中アイロン面は大変熱くなります。アイロンを置くときは、必ずアイロンスタンドをご使用ください。

### 付属品

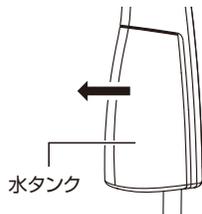


●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

# 準備

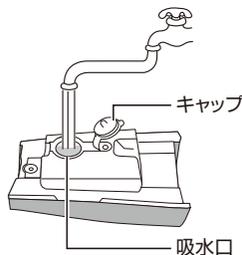
## 1. 水タンクに水を入れる

- ・水タンク横の左右の突起を持ちながら手前に引き、水タンクを取り外します。
- ・水タンクのキャップを開け、水道水を吸水口から入れてください。
- ・キャップを閉めて水が漏れないことを確認します。
- ・スチームを使わないときは、水は入れずにお使いいただけます。



水道水(飲料水)以外は入れないでください。  
(例:浄水器の水、ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、温水(40℃以上)、冷水、洗剤・柔軟剤・洗濯のり・香料を含んだ水、汚れた水など)

工場出荷検査を行っているため、水タンク内に水滴がついている場合があります。異常や故障ではありませんので安心してお使いください。



## 2. 水タンクを本体にセットする

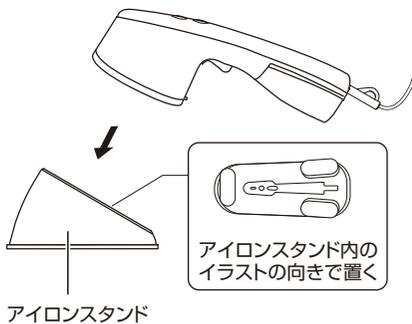
## 3. 本体をアイロンスタンドにセットする

※アタッチメント毛ブラシを使用するときは、電源プラグをコンセントに差し込む前に本体に取り付けてください。

- ・アイロンスタンドを平らな場所に置き、本体を置きます。

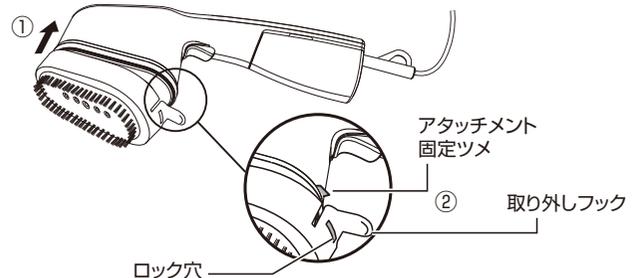


- ・アタッチメント毛ブラシは、アイロン面が熱い状態で取り付けたり、取り外したりしないでください。電源を入れる前か、電源を切ってアイロン面が十分に冷めてから行ってください。
- やけどの原因になります
- ・アイロンスタンドは正しい向きで使ってください。
- 倒れてやけどの原因になります



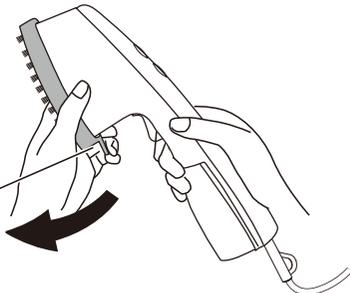
### アタッチメント毛ブラシの取り付け方

- ①アイロンヘッド側を先に入れる。
- ②アタッチメント固定ツメをアタッチメント毛ブラシのロック穴に確実にセットする。



### アタッチメント毛ブラシの外し方

- アイロン面が十分に冷めてから行ってください。
- ③アタッチメント毛ブラシ全体を持ち、取り外しフックを手前に引いて本体から取り外す。



# 使い方



衣類を着たままの状態で使用しないでください。衣類をアイロン台に置くか、ハンガーなどに掛けてご使用ください。

- やけどやケガの原因になり、大変危険です。

使用中、衣類を整えているときは、本体は必ずアイロンスタンドに置いてください。

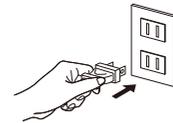
- 直置きすると熱やスチームでアイロン台や家具を傷める原因になります。

## 1. 電源プラグをコンセントに差し込む。

電源プラグをコンセントに差し込んでください。

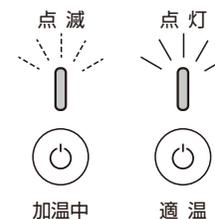


- ・交流100V、15A以上の壁のコンセントに単独で使用してください。
- ・電源コードを束ねたままで使用しないでください。
- ・倒れたり、落としたり、強い衝撃を加えないでください。



## 2. 電源ボタンを押す。

電源ランプが点滅し、アイロン面の加熱がスタートします。適温になると電源ランプが点灯に変わります。

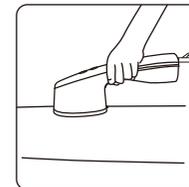


## アイロンを使う

電源ランプが点滅から点灯に変わってからお使いください。



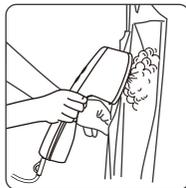
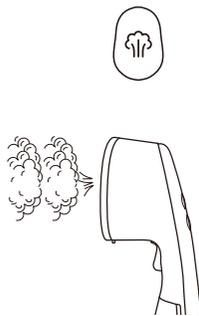
- ・ファスナーや金属製のボタンなどの上にはアイロンをかけないでください。
- アイロン面を傷つける原因になります。



## スチームを使う

スチームボタンを押してください。

- ・電源ランプが点灯してから、スチームボタンを押してください。電源ランプが点滅中はスチームは出ません。
  - ・もう一度スチームボタンを押すと、スチーム運転を終了します。
  - ・スチームは連続して約6分使用できます。
  - ・本体は立てても横にしてもスチームできます。
  - ・衣類の端を持って布を伸ばし、本体を数センチ程度離して浮かせ、撫でるようにスチームをかけます。
  - ・ご使用中にスチームが弱くなってきたら、水タンクを確認してください。水タンクの水が不足した場合は、電源ボタンを押して電源を切ってから水タンクに水を補給してください。
  - ・ご使用中、本体をアイロンスタンドに置く場合は、スチームボタンをもう一度押して、スチーム運転を終了させてから置いてください。
- ※初めてスチームをご使用になる際、樹脂製の部品が熱を受けて煙が出る場合がありますが異常ではありません。時間の経過とともに消えてなくなります。



注意

- ・スチームは非常に高温になります。スチームには触れないでください。
- ・衣類はハンガーにかけるか、スチームの使えるアイロン台に置いてください。
- ・アイロン台によってはスチームが透過することがあります。また、万が一漏れた湯滴などでやけどをしないように、アイロンの真下に身体や脚がこないようご注意ください。
- ・アイロン用ミトンなどをアイロン台代わりに使わないでください。

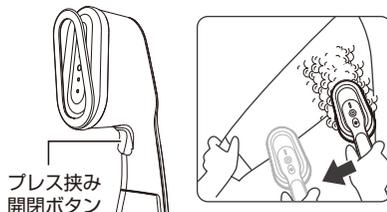
## スチームを使ったアイロンがけのポイント

- ※ウールやカシミア、高価な衣類などは、衣類の目立たない所で試しがけをしてからご使用ください。試しがけはスチームを10cm程度離してスチームをかけ、その後少しずつ近づけて試してください。
- ・スチームをかけたい衣類をハンガーに吊るし、片手で衣類の裾を引っ張りながらスチームを当てると、時短で綺麗に仕上がります。
- ・シャツ、ジャケット、パンツなどの衣類は、第一ボタンを留めてアイロンをかけるのがおすすめです。
- ・シャツのポケットは、アイロン面を生地の上から下の方へあてていきます。
- ・シャツの襟は、アイロン面を襟と平行にあてます。
- ・シャツの袖は、プレス挟み開閉ボタンを押して袖を挟み、アイロン面を衣類の肩から下の方へあてていきます。
- ・スチームをあてた後の衣類は湿る場合があります。少し干してから着用、または収納してください。

## プレス挟みを使う

プレス挟み開閉ボタンを押してください。

- ・衣類のプレスする部分を挟み、プレス挟み開閉ボタンを離します。そのまま本体を滑らせるように動かし、プレスをかけてください。

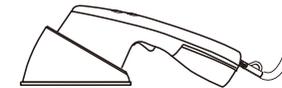


注意

- プレス挟み部分は、無理やり手で開いたり、衣類を挟んだ状態でアイロン台などに強く押し付けしないでください。
- 製品が破損したり、やけど・感電・ケガの原因になります。

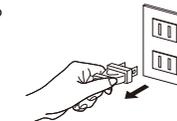
3. 使用後は電源ボタンを押して電源を切り、アイロンスタンドに戻す。

消灯



4. 電源ランプが消灯してから電源プラグをコンセントから抜く。

電源ランプが消灯するのを待って、電源プラグをコンセントから抜いてください。



5. 本体が充分冷めてからお手入れをする。

- ・使用後は毎回水タンクの水を捨ててください。
- ・アイロン面に汚れが付着していると、衣類が汚れたりアイロン面のすべりが悪くなります。冷めてからお手入れをしてください。
- ・完全に冷めてから保管してください。

# お手入れと保管について



## 警告

お手入れの時は必ず運転を停止させ、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。使用後60分以上冷ましてからお手入れをしてください。

- 感電・ケガ・やけどをする原因になります。

## お手入れ

### 【本体、アイロンスタンドの汚れ】

- ・汚れや油分は、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、柔らかい布で乾拭きをしてください。スプレーのりなどを使用した際は、使用毎にお手入れをしてください。
- ・アイロン面はぬれた布で拭いてください。
- ・スチーム穴が詰まっている場合は、つまようじなどで水アカを取り除き、ぬれた布で拭いてください。

### 【水タンクのお手入れ】

- ・使用後は水タンクを取り外し、中に入っている水を捨て、水タンクを水道水でゆすいでください。

### 【電源プラグのお手入れ】

- ・電源プラグは、水気のない乾いた布などで拭いてください。



## 注意

- ・ガソリン、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。また、殺虫剤などをかけないでください。
  - 樹脂や塗装部分が、変色、変質する原因になります。
- ・化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させないでください。
  - 変質したり塗装がはげたりすることがあります。

## 保管

- 水タンクの水を捨ててアイロンスタンドにもどし、本体が充分冷めてから安定した場所で保管してください。
- 直射日光の当たらない、湿気の少ないところに保管してください。

# 修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買い上げの販売店にご相談ください。

| こんなとき              | おたしかめください  |
|--------------------|--|
| アイロン面が熱くならない       | <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？</li> <li>●電源ボタンを押し忘れていませんか？</li> </ul>  |
| スチームが出ない/少ない       | <ul style="list-style-type: none"> <li>●水タンクの水が少なくなっていないですか？水タンクに給水してください。</li> <li>●水タンクは正しくセットされていますか？</li> <li>●スチームボタンを押し忘れていませんか？</li> <li>●電源ランプが点滅していませんか？電源を入れた直後はスチームは出ません。電源ランプが点灯してからスチームボタンを押してください。</li> <li>●水タンクにゴミが入っていませんか？</li> <li>●スチーム吹き出し穴にゴミや水アカ、汚れが付着していませんか？スチーム穴のお手入れをしてください。</li> </ul> |
| スチームボタンを押すと音や振動がする | <ul style="list-style-type: none"> <li>●水タンクの水を本体に送っているためです。異常ではありません。</li> <li>●水タンクの水が無くなると振動と音が大きくなります。水タンクに給水してください。</li> </ul>  |
| 布地が焦げる             | <ul style="list-style-type: none"> <li>●熱に弱い素材ではありませんか？3ページの表をご参照ください。</li> <li>●アイロン面が汚れていませんか？アイロン面のお手入れしてください。</li> </ul>   |
| 白い粉が出る             | <ul style="list-style-type: none"> <li>●水が蒸発すると、白い粉状のものが残る場合があります。これは、水道水の中のカルシウムやマグネシウムなどの成分が固形化したもので異常ではありません。不要な布の上で水アカが出なくなるまでスチームを出してください。</li> </ul>   |

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。

- お客様ご自身の修理・改造は危険を伴いますので絶対にしないでください。

※修理には特殊な技術が必要です。

# アフターサービスについて

# MEMO

(よくお読みください)

- 1. 保証書の内容のご確認と保管について。**  
この製品には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 2. 保証期間はお買い上げの日から1年間です。**  
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 3. 保証期間後の修理を依頼される時。**  
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。
- 4. アイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。**  
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 5. 修理品は、持ち込み修理となっています。修理依頼、消耗品のご購入の相談は、購入販売店でお願いします。通販、ネットショップでご購入の場合も同様をお願いします。**
- 6. ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。**
- 7. アフターサービスについてわからないことは…**  
上記の内容についての詳細、贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

商品の譲渡・リサイクル品については、保証適用を受けられない場合があります。ご注意ください。

## ●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサプライムス株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

# 安全に末永くお使いいただくために

## 愛情点検

### ★長年ご使用の『アイロン』の点検を！



このような症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- アイロン面や持ち手が異常に熱い
- 異常な音や焦げくさい臭いがする
- その他異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

- 上記のような症状がなくても、安全のため定期的な点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。

# 仕様

| 定格電圧 (V) | 定格周波数 (Hz) | 消費電力 (W) | タンク容量 (ml) | 電源コード長 (m) | 質量 (g) |
|----------|------------|----------|------------|------------|--------|
| 100      | 50         | 1200     | 約120       | 約2.5       | 約850   |
|          | 60         |          |            |            |        |

- この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.